

会 議 録

会議名称	令和4年度第2回大空町社会教育委員会議	
開催日時	令和4年11月29日(火)	18時30分から 20時00分まで
開催場所	東藻琴農村環境改善センター ホール	
出席者の氏名	(委員) ※敬称略 大井 徹也 豊島 孝一 植松 あゆみ 中村 厚志 村上 守 森 敦 久井 俊範 大辻 雄介 河崎 琢哉 鈴木 智子 大槻 晶子 (教育委員会) 関谷教育長 砂金参事 歌丸主幹 南部主査 河西主査 中村主事補 宮下主事補 片山主事補	
傍聴者の数	—	
会議資料の名称	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年度第2回大空町社会教育委員会議 議案 ○ 別紙資料1 令和4年度 大空町社会教育推進計画(単年度)【進捗】 ○ 別紙資料2 第2次大空町社会教育中期計画の策定に向けて ～大空町社会教育中期計画「第4章 基本計画」に基づく 振り返りシート(令和5年度実施) ○ 別紙資料3 第2次社会教育中期計画アンケート 大空町民の活動・学習に関する調査(素案) ○ 別紙資料4 大空町の地域課題について ～令和4年度 第2回社会教育委員会議 グループワー ク～ ○ 別紙① 令和4年度 永年勤続功労社会教育委員表彰者一覧 ○ 別紙② 令和4年度社会教育委員活動報告について ○ 別紙③ 個人ワーク用記録用紙 	
審議内容及び結果	○教育長挨拶 ・令和4年もあと1か月となりましたが、皆様にはご多用の中、社会教育 委員会議にお集まりいただきお礼申し上げます。	

道内では感染者は高止まりとなっており、年末を控え、人の移動や集まる機会が増えるため、感染のリスクの高まりに備えなければなりません。町内でもまだまだ収束には向かっておりませんが、先日も文化団体協議会と共催の「大空町町民文化祭」では、対策を講じた中で、実施することができました。徐々にですが、町民が関わるイベントも再開に向けて動きだしています。本日は令和4年度社会教育推進計画の中間報告ということで、進捗状況を説明させていただき、1年間進めさせていただいた社会教育中期計画の進行状況や今後の事業展開を検討するためのふりかえりシートの説明、また社会教育中期計画最終年度となる令和5年度に実施予定の「アンケート～おおぞら町民の活動・学習に関する調査」の素案について、提案をさせていただきます。また、「委員と職員の交流」や「第2次社会教育中期計画策定に向けての地域課題の洗い出し」を目的として、限られた時間ではありますが、グループワークを予定しております。今後とも大空町の社会教育のためにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。本日はよろしくお願いたします。

○委員長挨拶

- ・令和4年度永年功労社会教育委員の表彰については、日頃から皆様のお力添えをいただきながらの功績である。新型コロナウイルス感染症も町内ではまだまだ予断が許されない状況で社会教育における影響も大きいなかですが、できることを一つずつやっていきましょう。

○議案第1号 令和4年度社会教育推進計画（進捗）について

- ・事務局より別紙資料1を基に進捗があった、中止の確定をした事業のみ説明。

→質疑等なし

○議案第2号 社会教育中期計画振り返りシートについて

- ・事務局より別紙資料2を基に説明。

(質問) 委員：いつ実施予定なのか。

事務局：令和5年度中に行う。

委員：令和5年度早々にアンケートも行うこととなっているが、アンケートと振り返りシートの内容をリンクさせる必要があるのではないか。

事務局：アンケートは第2次中期計画の策定のために、令和5

年度の早い段階で行う必要があることと、令和5年度が第1次中期計画の3年間の振り返りの年度であるため、振り返りは令和5年度の終盤で行う必要があることから、反映するのは担当としては難しいと考える。何か委員の中で妙案がありましたらアドバイスいただきたい。

委員：既にアンケート素案ができているようであるが、やはり振り返りをアンケートに反映させる必要はある。年度のスケジュール的に難しいのも重々承知している。アンケートの素案があるということは、ある程度の見通しが立っている中での提案かと思うので、時間があれば反映させることも不可能ではないと思う。

事務局：アンケートの実施は4月に始められたとしても、実施するまで約5か月間ある。その期間で委員の皆様には、活動団体の事業の他、多くの授業に参加いただき、振り返りシートによるご意見をいただきたい。また、アンケートへの追加や修正があればご連絡いただきたい。

○議案第3号 第2次社会教育中期計画アンケート（素案）について
・事務局より別紙資料3を基に説明。

（意見）委員：次回会議までに意見をもらってはどうか。

事務局：そのようなスケジュールで予定をさせていただきたい。

委員：男性・女性の嗜好性は、事務局として必要はないか。

事務局：必要であると考え。特にスポーツの部分。図書館計画の際は、本を読むという部分では男女の分けは影響ないのではという観点で削除した。

委員：アンケートに性別に関する設問をなくす提案について、ジェンダー平等の観点も取り入れる必要があるとは思いますが、アンケートの回答で性別による回答の傾向をおさえるうえでも、性別の記入欄は必要だと思う。近年のアンケートは性別欄にLGBTQの回答欄や「回答しない」の回答欄を設けているのが見受けられる。

事務局：承知した。

○グループワーク「大空町の地域課題について」

- ・事務局より別紙資料4を基に説明。

ファシリテーター：社会教育G主幹

記録：社会教育G職員、進行:委員

①目的説明

②自己紹介

③地域課題とは

④個人ワーク（別紙のとおり:委員・職員より提出）

ア) 今直面している「地域課題」

- ・領域に無理に当てはめなくてもOK
- ・所属団体や職場、家庭等身近な課題でもOK

イ) 課題解決に向けて次期計画で反映させたい内容

- ・具体的な内容でなくてもOK（こうすべき、こうなってほしい等）
- ・既存事業の見直し、新規事業の検討（別紙資料1 推進計画参照）

⑤グループワーク（別紙のとおり:記録は職員）

- ・話す順番に記録用紙見せながら、その内容を説明
- ・一巡したら、それぞれ発表した内容について、意見、質問、感想交流を行う

⑥まとめ

○その他

- ・令和4年度社会教育委員活動報告
- ・全国・全道社会教育委員研修会資料配布

○委員長挨拶

大空町をどうしていくか。今までなかったグループワーク、これからもっとやっていきたい。自分が住んでいる地域をできるところから盛り上げていきたい。それが社会教育の基本。皆さんの力をお借りしたい。本日はありがとうございました。